令和 6 年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■調査概要

助成団体	福岡県北九州市
事業細目名	天然芝生化改設事業
事業名	福岡県北九州市新門司競技場サブグラウンド天然芝生化改設事業
助成金額	24,000,000 円

令和 5 年度地域スポーツ施設整備助成を活用し、北九州市新門司競技場サブグラウンド天然芝生化改設事業を行った福岡県北九州市の実施状況について調査を行いました。

利用者がより安全で良好な環境のスポーツ活動の場を市民に提供することを目的として、今回助成を受け、この事業を行ったとのことでした。

■助成の意義

今回助成を受けた新門司球技場は、サッカー・ラグビー等に対応したグラウンド等を備えた施設で、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資するため、良い安全で良好な環境でのスポーツ活動の場を市民に提供することを目的に、既存グラウンドに隣接した場所に天然芝グラウンドの整備を実施したそうです。

■事業効果を高めるための取り組み

助成事業で実施したことを北九州市の HP で周知を行うことや、その旨を示す看板をグラウンド入口に掲示することで、利用者に対して認知の向上を図っているとのことでした。

■その他

天然芝の維持に関する利用者への啓発方法としては、利用の際に、スタッフから利用者に対して、芝の利用・維持に関して説明を行っているそうです。

天然芝にしたことにより、特に若年層（小中学生等）から、良い環境で競技ができることについて、好評を得ているとのことでした。

■所感

グラウンドまでの公共交通機関が整備されておらず、小中高生の利用には保護者等の送迎が必要であることや、グラウンド近くにトイレが少ないため、大会運営する場合には支障があること等、利用者を増やすためには、さらに改善すべき課題もあるようです。天然芝の維持は大変ですが、維持管理がしっかりなされていました。グラウンドがある場所は開放的で、プレーに集中できそうな立地であると感じました。

新門司球技場サブグラウンドがスポーツ活動の拠点として、これからも地域スポーツの振興に大きく貢献していくことを期待します。

（令和６年 11 月８日往査）

（写真）新門司球技場サブグラウンドの様子



